

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報秘書係

〒018-33
秋田県北秋田郡鷹巣町花園町19番1号

TEL 0186 (62) 1111
FAX 0186 (63) 2586



春 爛漫 に

36年ぶりの「大輪」が咲く

第40回中央公園桜まつりのメインイベント「花火大会」が、5月4日夜7時から打ち上げられ、桜並木に光と音の大輪を咲かせました。36年ぶりの花火を一目見ようと集まった観客は3万2千人（主催者発表）。早打ちや大スターマインの競演に「最高だ！最高!!」と肌寒さも忘れ、春の夜空を焦がす花火に見入っていました。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

4月30日現在		(前月比)
総人口	23,783人	(5人増)
男	11,561人	(10人増)
女	12,222人	(5人減)
(出生	14人	転入 177人)
死亡	20人	転出 166人)
世帯数	7,339世帯	(47世帯増)

財 政 白 書



で見る の台所

町の財政事情はどうなっているでしょう。五月一日に発表された平成二年度下半期（平成二年十月一日～三年三月三十一日）までの予算執行状況を中心に、町の台所の概要をお知らせします。

この白書は、みなさんの生活に密接なつながりをもつ町の家計簿ですので、予算や収支がどうなっているか確かめてみましょう。

平成2年度一般会計

町税の負担状況（3月末現年度分調定額…間接税を除く）

町 民 税	7億2千5百86万4千円
純固定資産税	7億3千4百70万2千円
軽自動車税	2千9百37万9千円
合 計	14億8千94万5千円

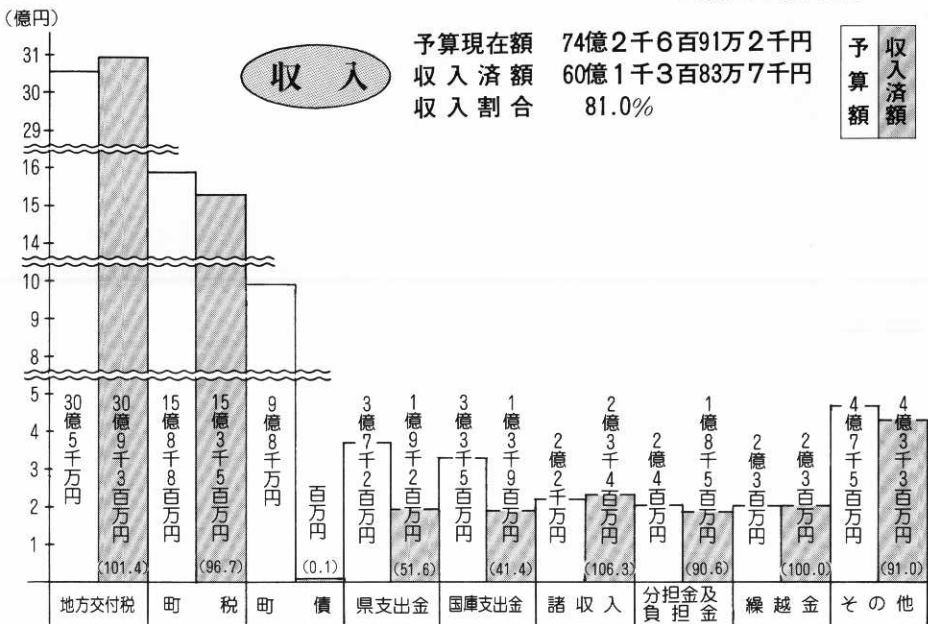


一世帯当たり
203,092円

一人当たり
62,282円

（人口・23,778人
世帯・7,292世帯）

平成3年3月末現在

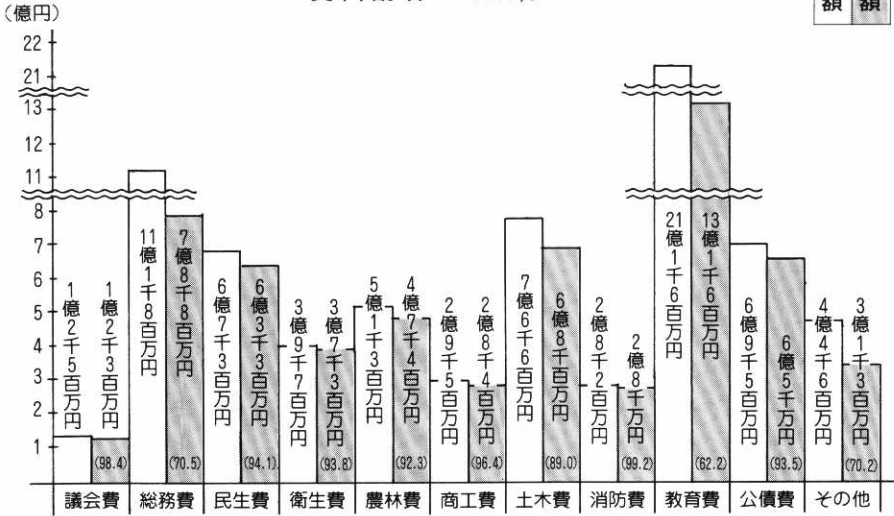


() 内は予算に対する収入割合%

支出

予算現額 74億2千6百91万2千円
 支出済額 59億1千3百72万9千円
 支出割合 79.6%

予算額	支出済額
-----	------



() 内は予算に対する支出割合%



平成2年度特別会計

会計区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険	13億6千2百万円	13億3千万円	97.6	11億5千8百万円	85.0
老人保健	15億1千7百万円	13億5千2百万円	89.1	13億4千9百万円	89.0
簡易水道	1億3千9百万円	1億2千6百万円	91.1	1億2千6百万円	91.0
と畜場	3千万円	2千9百万円	96.2	2千9百万円	94.9
宅地開発事業	5百万円	5百万円	100.0	5百万円	100.0
土地取得	百万円	百万円	100.0	百万円	100.0
財産区(綴子、栄、坊沢、七日市)	1千4百万円	1億2千6百万円	871.4	1千2百万円	85.7
合計	30億6千9百万円	29億6千9百万円	96.7	26億8千万円	87.4

退任のあいさつ

新緑の候 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます
 上げます

さて私こと

この度五月十二日をもちまして任期満了により
 鷹巣町長の職を退任いたしました

昭和四十二年就任以来六期二十四年間にわたり
 皆様の公私にわたる温かいご支援とご協力を賜り
 大過なく職務を全うすることができましたことに
 対し 衷心より厚くお礼申し上げます

今後は町民のひとりとして鷹巣町の発展と町民
 の幸せのため いささかなりともお手伝いいたし
 たいと考えておりますので 何卒これまで同様に
 ご交誼のほどお願い申し上げます

末筆ながら町民皆様方のご健勝とご多幸を心よ
 りお祈り申し上げ退任のごあいさつといたします
 平成三年五月

前鷹巣町長 出川 禮一

つまれ オーゾン

鷹巢の歴史と文化に根ざした総合文

化施設「たかのす風土館（ファルコ

ン）」が、五月二日に堂々のオープ

ンとなり内外から五百人の関係者が

出席して盛大に完成を祝いました。

総工費十三億八千万円を投入した文

化の殿堂は、文化ホール、図書館、

史料展示室の機能を包含した社会教

育施設として、今後、生涯教育と芸

術文化の町づくりの拠点として熱い

期待が集まっています。



▲「大入叶う」を3度空に書き、力強く一番太鼓を打つ出川町長



▲テーブルカットのあと関係者が入館

たかのす風土館は、元年度・二年度の継続事業で旧貯木場跡地に建設が進められてきたもので、国の「まちづくり特別対策事業」を導入。総工費十三億八千万円はこれまで例を見ない最大規模のものです。

竣工の日となった二日は、朝まで降り続いていた雨もあがり、オープンを祝ってくれるような日差しがこぼれるなか、午前十一時にエントランスホールでの神事。午後一時の開館式典では関係者が見守るなか出川町長、佐々木知事、細谷参院議員らがテーブルカット。同時に何発ものノロシが打ち上げられ、澄みきった青空に鳴り響きました。

このあと会場をホールに移して式典。出川町長は「各界、各層の有識者の意見を取り入れ、幾多の困難を乗り越切りこのような見事な施設が完成した。今後は、

コンクリートの空家」にならないよう地域の芸術文化の向上に役立てほしい」と式辞。次いで工事施工者と寄贈など協力者に感謝状の贈呈と続き、文化ホールの目玉でもあるどん帳の披露に移り、町出身である野呂正男画伯が中央公園を描いた「朝陽」をモデルとしたどん帳は、春らん漫のまさにいま太陽が昇らんとする一瞬を現わしたもので、見る人の心を引きつけます。

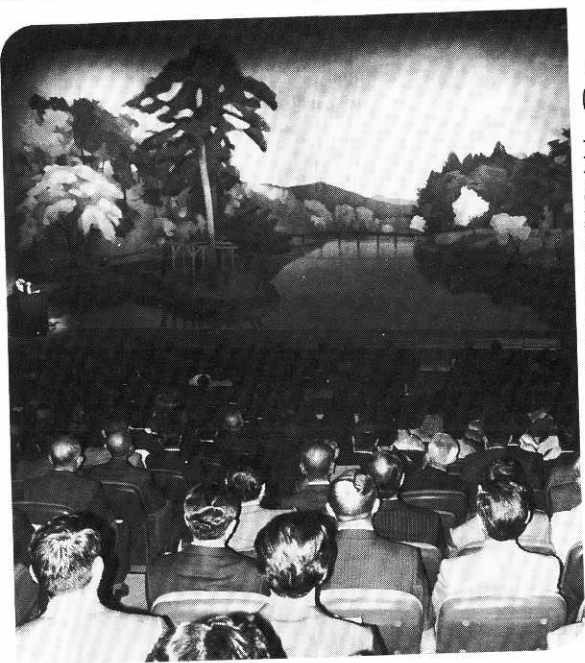
そして、こけら落しでは羽織・袴の出川町長が、気合の入った威勢よい一番太鼓の打ち入れを行い、夜は仙台フィルハーモニー管弦楽団による演奏会。町初まって以来の本格的なオーケストラに、満席になった聴衆からは嵐のような拍手が鳴りやまず、記念すべき幕開けを祝ってくれているようでした。

興奮に

堂々の

たかのす 風土館

◀初めて一般に披露されたどん帳は京都西陣のつづれ織り。見事なコントラストは、文化の幕明けにふさわしい



▲箏曲「千鳥」を奏でる碓谷社中。優雅で繊細な琴の音色がホールいっぱいに響く



▶エントラスホールを飾る陶壁「農樹」を製作した神成濤さん。大地にしっかりと根を張り、大きく育つ様を表わした作品は「イメージにぴったり」とご満悦



◀仙台フィルの開演を待つ聴衆。演奏が終っても拍手はいつまでも鳴りやまなかった



春の褒章・叙勲に町から2人

寺田ヤシさんに藍綬褒章

佐藤堅一郎さんは勲六等旭日章



寺田 ヤシさん(64歳)
松葉町11-28



佐藤 堅一郎さん(64歳)
坊沢街道町

昭和二十年三月に秋田師範本科女子部を卒業、二十二年四月に鷹巣小学校教諭、二十六年二月に鷹巣服装生活研究所を創設し二十八年五月に寺田服装学院の院長となる。
寺田さんは三十年以上にわたり女子の職業教育に携わり、

昭和二十年に旧坊沢村消防団に入団したのが消防人としての第一歩。三十七年に班長、五十一年副分団長、五十五年十二月から六十二年十一月まで副団長を務めた。
四十三年間にわたる消防人

二千七百人余りの有能な人材を輩出し、地域の女性の社会的地位向上に尽力した功績が認められ、四十年代の高校進学による各種学校生徒の減少期には、縫製産業の誘致に合わせ職業科を設置。即戦力となる職業人の養成など時流に応じた先見性も高く評価されたものです。

「長い間、教壇に立ってくださった方には本当にご難儀をありがとうございました」「辞退も考えましたが、これまで支えてくれた多くの方々に報いるために受けようと決めました」と、静かな口調で語ってくれました。

生をふり返って一番脳裏に刻まれていることは、昭和二十五年六月一日の鷹巣の大火。月が青々と輝き、東風の強い夜九時すぎ材木町に上がった火の手はまたたく間に街をなめつくし、全焼した住家五百五十棟、非住家百四十九棟、三千三百八十一人が焼け出された。

「当時は、手押ポンプの時代で、あの時ほど機械化の必要性を感じたことはなかった」と同時に「防火思想の大切さと消防精神を学んだ」と語り、根っからの消防人である。

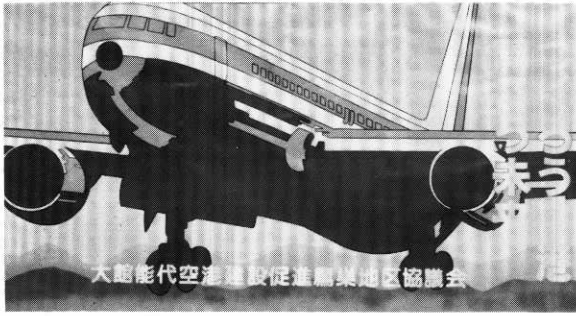


大館能代空港シリーズ ⑧

■大館能代空港 周辺開発構想 (2)

- ⑤ 地域観光ターミナル機能
○ 観光の玄関口として、案内所、タクシー、バス等サービス機能の充実
- 林間の保養宿泊施設、体験学習施設、運動遊戯施設の整備
- リゾート地
○ 拠点としての機能
○ 充実
○ 空港ターミナル内
○ 軽食とし、本格的な味は空港外にし経済波及効果をねらう
- ⑥ ふれあい広場機能
○ 民間小型機の受け入れにより全国から自家用機の飛来条件を整える
- 雪の日でもオーバーやブーツを脱いでくつろげる全天候型都市的サービス空間をつくる
- 本物の自然体験が出来る地として修学旅行を誘致
- ⑦ スポーツ・健康機能
○ スカイスポーツのメッカとするため、小型機操縦訓練、スカイダイビング・スクールの整備
- 森林地帯を活かしたスポーツや野外活動の場を整備
- ショッピング・レクリエーション型リゾートのイメージをつくる
- 森林浴、温泉浴や薬草の採取、栽培等を通して、高齢化社会に対応する健康管理型長期滞在リゾートとする。また、ターミナル内に健康相談コーナーなどを設置する。

(続く)



竹下元総理
村岡運輸相

鷹巣に未来が
来る

『大館能代空港実現に向け』

つくりたい未来 決戦の入り口!!

とき 五月二十五日(土)午前十一時より

ところ 鷹巣体育館

自民党ふるさと創生推進調査会が主催する「ふるさと創生講演会」が、五月二十五日(土)午前十一時より鷹巣体育館で開催されますが、大館能代空港建設促進期成同盟会では「千載一遇」の機会としてとらえ、二千五百人規模の大集会を開くことになりました。

一行は竹下登元内閣総理大臣をはじめ村岡兼造運輸相、渡部恒三元自治相、本県選出の野呂田芳成代議士などそうそうたるメンバー。スケジュールによると会は午前十一時から始まり、渡部氏の主催

者あいさつのあと佐々木知事が歓迎のこたばを述べ、地域総合整備事業団首藤理事長の講演と続き、記念講演としてふるさと創生について竹下氏が登壇。最後に質疑に入りこの中で、大館能代空港について言及し十二時四十分を終了予定です。

講演会後、一行はふるさと創生事業を導入した大太鼓の館や空港予定地で説明を受け鷹巣を後にしますが、早期実現に向けてこれが「天王山」ともいえる最後の集会となるだけに、みなさんの特段のご参加を心よりお願い申し上げます。



郵便局の簡易保険

「まちづくり」に役立てていきます



拡幅で大変便利になった七日市基幹センター前

郵便局の簡易生命保険の保険料は、将来の保険金・年金等の支払いに備えて積み立てられています。

この積立金を「簡保資金」といい、加入者の共同準備財産でありますから「確実」

「有利」かつ「公共の利益」になるよう郵政大臣が直接管理運用しております。

簡保資金は全国の加入者から集められたことを考慮して地方公共団体への融資を通じて、学校、道路、公園、住宅などの身近な分野で公共施設の建設資金として豊かで住みよい町づくりに役立てられています。

平成2年度に本町が簡保資金として融資を受けたのは、五千八百四十万円で米代川河川公園など六事業の資金として利用されました。

まず、米代川河川緑地整備事業ですが六十二年度から平成三年度までの継続事業で二年度はテニス広場の整備とゲートボール広場の造成・整備を行いました。

平成2年度に融資を受けた事業	融 資 額
米代川河川緑地整備事業	11,200千円
道路舗装改良工事（町道七日市～松沢線（上葛黒岱地内）	38,200千円
道路舗装改良工事（町道七日市～松沢線（寺山下地内）	5,800千円
西小学校スクールバス（マイクロバス購入）	1,200千円
消防施設整備事業（岩谷・大畑消防器具置場新築事業）	1,400千円
消防施設整備事業（蟹沢消防器具置場新築事業）	600千円

道路関係では、七日市～松沢線の上葛黒岱地内と寺山下地内の道路舗装改良事業に。教育関係では、西小学校のスクールバス購入事業に使われました。

消防施設関係では、岩谷・綴子大畑・蟹沢の各消防器具置場新築事業がそれぞれ簡保資金の融資を受けて完成しました。

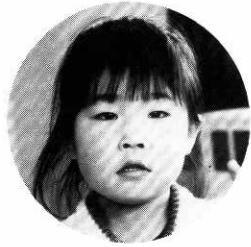
第7回 鷹巣町ふるさと踊りと餅っこ祭り

期 日 平成3年6月2日（日）

- | | |
|--|---|
| 1) 開 会 式 10.00.....役場前 | 4) 歩行者天国 10.30～17.00.....銀座通 |
| 2) 太鼓フェスティバル
11.00～13.00.....銀座通 | 5) 餅のばし大会 10.30～11.30...駅前広場 |
| '91 ミス大太鼓紹介 ...特設ステージ | 6) 餅っこ祭り 10.00.....児童公園
(児童公園終了後歩行者天国でも販売) |
| 3) ふるさと踊り 14.00～16.00
(役場前→銀座通り→鷹巣駅前→銀座通り→鷹巣家具センターバ
ス小路→役場前) | 7) 郷土芸能 15.00～17.00
銀座通り特設ステージ |



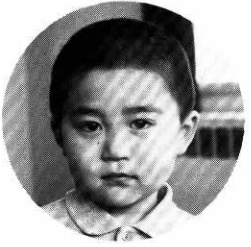
虫歯のせい



元 町・山内 ねむちゃん



南鷹巣・伊藤しょうちゃん



小田・佐藤じゅんいちちゃん



住吉町・椿坂ゆうやちゃん



深 沢・武田まきこちゃん



吉 野・小林ひろみちゃん

おしらせ



湯の岱温泉工 事のため休館

湯の岱温泉は六月一日から三十日まで、浴室工事のため休館になります。
七月一日から、再開いたします。

戦没者等の特別 弔慰金について

ますのでご利用ください。

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金は、昭和四十年に創設された制度で、国としてあらためて弔慰の意を表するために支給されるものです。

平成元年度に制度の改正が行われ、昭和六十年四月一日から平成元年三月三十一日まで、公務扶助料、遺族年金

等を受給していた遺族(戦没者等の妻、父母等)が失権した場合に残された遺族に特別弔慰金として額面十八万円、六年償還、無利子の国債が支給されます。

なお、第四回特別弔慰金(額面三十万円、十年償還)の支給の対象となつた遺族は対象となりません。

請求書類は役場・町民課福祉係に(☎六二一一一一内線一二六)、請求期限は平成四年六月二十七日までです。

夜間当番医(夜間診療) 日程表

(午後6時30分～9時)

5月 曜日	医療機関名	電話番号
15 水	としま 医院	62-1267
16 木	戸嶋産婦人科医院	62-1123
17 金	近 藤 医 院	62-1263
18 土	北 秋 中央 病院	62-1455
19 日	奈 良 医 院	62-1146
20 月	佐藤外科消化器科医院	62-1420
21 火	藤 原 医 院	62-2882
22 水	佐々木産婦人科医院	63-0105
23 木	としま 医院	62-1267
24 金	盛岡 外科 医院	62-1101
25 土	戸嶋産婦人科医院	62-1123
26 日	近 藤 医 院	62-1263
27 月	北 秋 中央 病院	62-1455
28 火	奈 良 医 院	62-1146
29 水	藤 原 医 院	62-2882
30 木	佐藤外科消化器科医院	62-1420
31 金	佐々木産婦人科医院	63-0105

大募集!!

'91「ミス大太鼓」

- ☑ 応募資格…町内在住者及び町内事業所に勤務している方で、18歳以上25歳までの未婚女性。
- ☑ 募集人員…3人
- ☑ 募集締切り…平成3年5月21日
- ☑ 発表…平成3年6月2日(ふるさと踊りと餅っこ祭の会場)
- ☑ 賞…ミス大太鼓認定証とトロフィーおよび賞金50,000円と副賞。出場者全員に記念品。
- ☑ 申込みと問い合わせ…役場商工課(☎62-1111内線152)へ
- ☑ 主催…鷹巣町、鷹巣町観光協会

《中央公民館の定期講座受講生を募集》

中央公民館では、町民のみなさんが望んでいる学習や趣味を深めるお手伝いとして、次の講座を開設することになりました。

受講希望の方は、住所、氏名、電話番号、講座名を中央公民館へ（☎ 62-1130）

◎受講対象者は、原則として初心者とします。

◎受講希望者10人以上をもって開講します。

※受講生が少なく、開講できない場合は個人あて連絡します。材料代、テキスト代は有料になります。

※締め切りは5月末日 開設期間…6月～10月（但し、野草に親しむ講座は5月末に第1回実施）

講座名	講座内容	講師	開催日時	定員
バイオテクノロジー体験講座	バイオの世界をのぞいてみませんか シラン無菌播種から鉢上げまで シンビジウム、カーネーション、イチゴ、他	鳥高村松 瀧橋上岡 眞徳雄三 春誠	6月～10月 第1,3(土) 13:30～	20
縄文土器づくり教室	土器づくりで縄文時代を感じてみませんか	五代儀不二男	〃 第2,4(火) 13:30～	15
ようこそ！ たかのす講座	鷹巣が初めての皆さん、もっと知りたい皆さん、いいところ……いっぱい！ 人情、方言・施設・史跡 etc.	公民館職員	6月～7月 第1,3(火) 9:30～	20
粘土クラフト	粘土で手軽に インテリア小物をどうぞ 花かご、ループバスケット、レリーフ等	戸沢澄子	6月～10月 第2,4(水) 10:00～	20
ママさんコーラス	楽しく歌おう♪ 心のうたを	後藤惣一郎	〃 第2,4(金) 19:00～	25
母と子のわくわく広場	絵本やゲームでスキンシップを	児童館職員	〃 第2,4(月) 10:00～	30
水墨画	墨ひと筆に、思いを込めて	今川定雄	〃 第2,4(金) 13:30～	20
ペン習字	あなたも筆美人になりませんか	石山俊夫	〃 第2,4(水) 19:00～	20
切り絵	カッターひとつで楽しい切り絵	平野庄司	〃 第2,4(木) 13:30～	20
太極拳	どなたでもできる中国の拳法を	茂内幸子	〃 第2,4(水) 13:30～	20
たのしい英会話	楽しく学べる英会話にチャレンジ！	佐々木圭子 オシノ・オ・コロシ	〃 第2,4(木) 19:00～	20
ふるさとの歴史教室	先人の歩みから郷土を学ぼう	地方史研究会	6月～7月 第2,4(土) 14:00～	20
野草に親しむ講座	自然の中で野草に親しもう	阿部達雄	5月28日～10月（6回）	25
ワープロ	情報機器につよくなるう	石井早穂 高橋由美子	7月8日～11日 18:30～	20

※ 詳しい事については、受講生にハガキでご連絡いたします。

※ その他、定期講座とは別に自主的に活動している講座、各種芸術文化団体もあります。お問い合わせは（☎62-1130）



昭和の初め頃鷹巣に屋号を「永治郎」という土建の親方がいた。大工と井戸屋の他には土建の仕事をする業種のなかった時代である。永治郎は進歩的で、先見の明があった。難しい土方仕事を何でもやってくれるので、大きな事業の相談役であり、町の顔役でもあった。彼の得意とすることは建った家をそのまま移転することであった。アカシヤ、ナラなど堅い木で作ったレールに家に乗せ、神楽棧という万力を使って引っぱる

ふるさと
人物伝
河田 永治郎
かわた えいじろう

一八九三—一九七一

のだが多いときは男女三十人もの人夫を使つての賑やかな作業であった。永治郎が移した家は狂いが無いというのが定評であった。

明治二十六年鷹巣町字鷹巣九十番地、河田永太郎の次男に生れた永治郎は、大正五年、成田家の養子として成田キミと結婚するが河田の姓を名のる。大正十二年（一九二三）関東大地震で焼野原となった東京の復興のため上京、数年間働いているうちにいろいろ新しい技術を学びとってきた。足場の材料などもすべて準備したので、彼が何かやりだすと、鷹巣の大工の殆んどが集まってやる事が多かった。夜間作業もしばしばあった。江戸ッ子のように無欲括淡な気性がみんなに好かれた。酒は飲まず菓子が好きでいつも上等の菓子を食べた。自転車で怪我をしてからは足で、忙しく走りまわった。昭四六没（七八）鷹巣神社の鳥居は彼が四十二歳厄払い祈願に寄進したものだ。（長男永三郎、三日田吉治談 文 長崎久）



装いも新たに 「蟹沢大橋」誕生

米代川をまたぎ蟹沢と今泉を結ぶ、黒釜鉾さい流送橋が、五月一日に名称も新たに「蟹沢大橋」と改称され、現地で県、町、地元住民約五十人が出席して県から町への譲与式が行われました。

この流送橋は、昭和四十三年に九千八百万円を投じた全長六〇四・七六メートル、幅一・二メートル。花岡と能代市浅内間六十八メートルにわたり建設されたもので、三十八橋の中で最大橋でもあります。

それまで渡し舟に頼ってきた地域だけに一時、解体か存続かで地域住民に不安を抱かせたこともありましたが、「橋」に対する思い入れは人一倍強く、町道専用橋として生まれ変わった橋に、蟹沢の人たちは喜びいっぱいでした。

「愛される町にしたいね」

下水道
シリーズ
No.2

下水道

下水道の種類

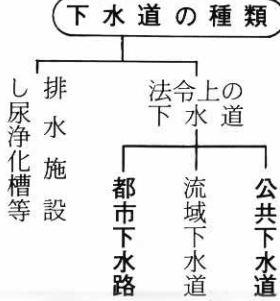
下水道とは皆さんご存じのとおり、家庭や工場から出る汚水をきれいな、そして安全な水にして川や海に返す役目をしています。

それではいったい下水道とは具体的にどのようなものでしょうか。

一口に下水道といっても

左図に示すように規模や目的によっていくつかの種類に分けられます。これから私達の整備している、又整備しようとしている下水道を紹介しましょう。

■公共下水道：主に生活排水



左図に示すように規模や目的によっていくつかの種類に分けられます。これから私達の整備している、又整備しようとしている下水道を紹介しましょう。

■流域下水道：主に都道府

県が設置し、管理するもので、二つ以上の市町村にまたがる地域の汚水や雨水を広域的に処理するものです

■都市下水路：主に市街地の雨水を排除するものです。

鷹巣町では昭和三十二年より事業に着手しておりますが、本来雨水を排除すべき都市下水路に雨水以外に生活排水等がかなり流れ込んでおり周辺住民からの二オイ等による苦情が数多く寄せられている現状にあります。

今年で三回目を迎えた「鷹巣・角館交流学童野球大会」が、五月六日に鷹巣球場で行われ熱戦が展開されました。

「レールで結ばれた県北と県南が協力し合い、次代をなう子供たちの交流を深めよう」と、秋田内陸線の開通を記念して始まったもので、両町野球協会が持ち回りでやっているものです。

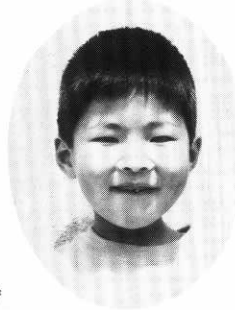
角館を早朝出発したチームは角館西と西長野。鷹巣駅前では鷹巣と東が迎え、鷹巣小の景気よい「鷹巣音頭」に一同ビックリ。球場での開会式後の第一試合鷹巣対西長野は0対5で西長野。第二試合の鷹巣東と角館西は0対15で角館西。

鷹巣勢は緒戦で敗退しましたが、友情の輪が大きく広がった大会でした。

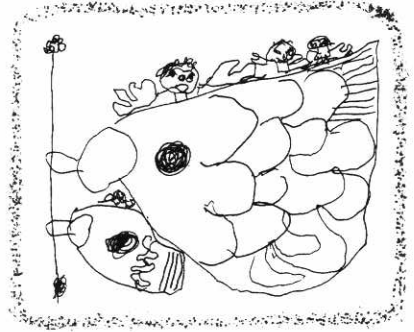
レールで結ばれた 友情の輪



の広場



東保育園
かめやま たもつくん(5歳)



わたしのお父さんは、大館の「日本生命」という所で仕事をしています。いつもは、田沢湖など遠い所へ集金したりに行きます。なので夜帰りが遅いので、めったに顔を見る事ができません。お父さんは、仕事が休みの

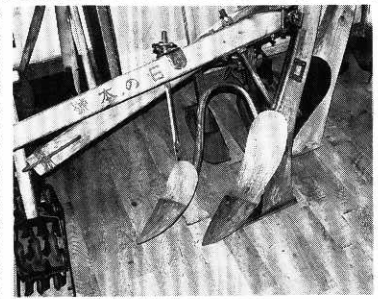


鷹巣小5年
西田 はるかさん

がんばりやお父さん

今月のテーマ 「うちのおとうさん」

対談 わたしたちの意見



馬 耕 (田おこし用)
馬で引かせて、深く耕す

田植えの準備として、まず田んぼを深く耕すために、これを馬で引かせながら、手ぎわよく進んで行った農家の主人の姿があった。広い田んぼに馬耕をかけた田園風景は、今では見られなくなった。
(松葉町・佐藤 富雄さん)

時でも、がんばって仕事に行くことがあるけど、日曜日学校が休みの時は、お父さんの顔が見られて、うれしいなあと思います。休みの時とかしか、いっしょにご飯が食べられなくて残念です。
お父さんはがんばりやです。いつもいつも仕事をがんばってつかれてかえってきます。ほとんど一日じゅう車に乗って運転しているからです。ゴミ出しの日には、朝お父さんが仕事に行くときに、出しに行ってくださいます。お父さんはえらいなあ。

わたしの自慢

朗読ボランティアで受賞

朗読ボランティア代表・佐藤 繁子さん(46歳)

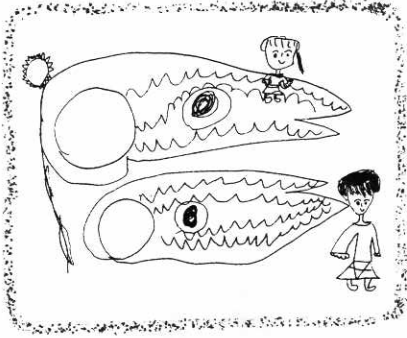


この度は、鷹巣ロータリークラブより「明かい社会賞」を戴きまして、朗読ボランティア一同本当に有り難く思っております。

鷹巣町視覚障害者協会の要望を受けて、広報たかのすをテープに録音し、声の広報」として初めてお届けしたのは昭和五十四年十一月でした。

引き受けてはみたものの自分ひとりではラジカセを操作しながら読むことは大変なものでした。最初は一所

懸命読んだわりには、読み間違いあり、アクセントのおかしい所ありで、全くお粗末なものでした。そのうちに県点字図書館の恵美先生から、テープを吹き込む時は聴く人の立ち場になつて聴き易いテープにする事。正しく内容を伝える事の大切さを学び、それを第一に心がけてやってきました。十一年経った今も、写真を説明する事に少々苦心しますが、大分要領よく録音出来るようになりました。今「議会だより」と「JRの時刻表」も届けていますが家に閉じ込めりがちな方達の社会参加の一助になれば幸いです。これからも聴く方達との心のふれあいを大切に、又ボランティア同志の和を大切にして、この活動を続けていきたいと思っています。



東保育園
みうら ゆかちゃん(5歳)



みんな



わが家のアイドル



高橋 ^{はるな} 春奈ちゃん(平成元年4月18日生)
喜久雄・一美さんの長女…田子ヶ沢
漬物が大好物の春奈ちゃんは、お兄さんのものまねが上手。人見知りするけど家では元気いっぱい。よくお手伝もするんですヨ。(お母さん)

わたしのお父さんは、背が高いし、ほそくても力もちです。お父さんは、「まる運」という会社につとめていて、木を運んだりしています。まい日おそくまで働いています。ときには秋田市にいったり



綴子小5年
小松 妃美子さん

やっぱり、お父さんは、家族でいちばんえらいです。強くてたくましい

がけで、働いてくることもあります。わたしは、お父さんの強くてたくましいところが好きです。この前の父の日にわたしは、お父さんにプレゼントをわたしたいと思ったけど、お父さんはおそくきて、わたすことができなくてさみしかったです。でも、お母さんにたのんでわたしてもらいました。お父さんは「ありがとう。」といってくれたそうです。わたしも、お父さんのように強くてたくましい子どもになりたいです。

昭和50年代の太田地内である。県道にはなっているものの幅員が狭まいのに加え、交通量の増加で重大事故も発生している。元年度より本格的に始まったバイパス工事で移転や移動した家屋は14世帯。現在は目の前がバツと広がり、二線橋工事が真最中である。



たかのすの移り変わり

あしらせ



一線美術会運営委員 九島家二さん

五月の健康相談

五月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は二十二日です。時間は午前十時から午後三時までです。

午前中は血圧測定のほか尿検査、体重測定など、午後は慢性病予防教室で、ビデオによる健康教育「腎臓病を予防する日常生活」について行います。

場所は中央公民館保健相談室です。

リハビリ学級は二十二日です。

在宅脳卒中後遺症の方を対象に「歩く運動」を行います。場所は青葉荘です。

◇

◇

四カ月児健康診査、七カ月児健康相談と離乳食指導は二十四日です。

対象のお子さん、受付時間などは次のとおりです。

▽四カ月児健診 一月生まれ 受付時間は午後一時から一時三十分までです。

▽七カ月児健康相談と離乳食指導 十月生まれ、受付時間は午前九時三十分から十時まではです。

場所は中央公民館ホールです。

ツベルクリン反応検査とBCG接種

生後三カ月から四歳までの

お子さんを対象に、結核予防のためツベルクリン反応検査およびBCG接種を次により実施しますので、該当者は必ず受けてください。

▽ツベルクリン接種

▽28日 鷹巣地区以外

▽29日 鷹巣地区

▽ツ反・BCG

▽30日 鷹巣地区以外

▽31日 鷹巣地区

受付時間は、午後一時から二時まで。場所は中央公民館ホールで行います。母子健康手帳は必ずご持参ください。

母子健康手帳交付と妊婦教室

妊婦を対象とした、母子健康手帳、妊婦教室などの日程は次のとおりです。

▽日程 五月二十日

▽受付時間 午後一時から一時三十分(終了時間三時)

▽妊婦教室内容

○母親の心がまえ、妊娠中期の生活指導、母乳栄養について

○役に立つ各制度について

○母子健康手帳の使い方

○歯科衛生士によるむし歯予防と指導

五月は消費者月間です

悪徳商法にご注意を!

○映画「生命創造」、「すばらしい母乳」
▽場所 中央公民館保健相談室です。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。ご芳志に感謝いたします。

▽今泉 兼内孝久さんから亡母リノさんの香典返し

▽糠沢 今川信さんから亡父善蔵さんの香典返し

▽松葉町 松尾敏央さんから亡父孝司さんの香典返し

▽上舟木 相馬重耕さんから亡父政之助さんの香典返し

▽岩脇 岩本吉夫さんから亡母スミさんの香典返し

▽あけぼの町 根市トシさんから亡夫徳彦さんの香典返し

▽街道町 津谷清信さんから亡母マキさんの香典返し

▽横淵 畠山保夫さんから亡母イトさんの香典返し

▽松葉町 福島浩晃さんから亡父次男さんの香典返し

慶弔だより

4月16日～30日

誕生おめでとうございます

水戸恵莉菜(光雄) 長女 下町

桜庭 祐斗(智英) 長男 蟹沢

柴田美由紀(俊雄) 長女 杏ぼの町

高橋 沙綾(和徳) 長女 花園町

畠山 舞(久義) 長女 杏ぼの町

戸澤 礼美(正) 長女 西陣場岱

二人の前途を祝福いたします

亀山 隆 住吉町

秩父 智子 能代市

藤本 知利 宮前町

高瀬 広子 鹿角市

米沢 義博 糠沢

石田 聖子 大館市

おこやみ申しあげます

成田 博子(51歳) 田中

畠山 チエ(91歳) 櫻子上町

佐藤 栄(67歳) 相善

長岐 源藏(68歳) 本郷

岩本 スミ(77歳) 岩脇

津谷 マキ(75歳) 街道町

畠山 イト(92歳) 横淵

津谷 政雄(82歳) 坊沢羽立

戸嶋佐喜子(61歳) 花園町

藤原 サワ(85歳) 根木屋敷

近藤 岩藏(68歳) 杏ぼの町

成田 光雄(60歳) 伊勢町